


本県オリジナルの水稲新品種がR7デビュー

ひょうごの水稲オリジナル品種普及推進協議会

JAグループ兵庫、兵庫県、

(一社)兵庫県農作物改良協会、兵庫県米穀事業協同組合

ひょうごの水稲オリジナル品種の育成経緯と計画

- 地球温暖化が進む中、夏の暑さによりお米が白く濁るなど、品質が低下。
- JAグループ兵庫と兵庫県が共同研究契約のもと、JAグループ兵庫から温室の整備や検査機器の導入等の支援を受け、夏の暑さに強く、おいしい新品種の育成を平成28年からスタート。
- 通常14年かかる品種育成を、温室等を活用し、9年に短縮。
- 令和7年度にキヌヒカりに替わる品種「コ・ノ・ホ・シ」がデビュー。

<1等米比率の比較(H26~R5)>

| | 過去10年平均 |
|-------|---------|
| 全国 | 78.4% |
| 兵庫県 | 57.2% |
| キヌヒカリ | 36.6% |

| | H28~R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 |
|-------------------|---|----|----|---|----|----|-----------|-----|-----|--------------|
| コノホシ (キヌヒカリ代替) | 交配・固定・選抜等 10,000系統 → 5系統 → 3系統 → 2系統 | | | デビュー・一般栽培 → 1系統 150ha → 1,500ha → 4,500ha → 全面転換 ※参考 キヌヒカリ面積4,500ha(R5) | | | | | | |
| ヒノヒカリ代替 | 交配・固定・選抜等 | | | | | | デビュー・一般栽培 | | | |
| コシヒカリ代替 | 交配・固定・選抜等 | | | | | | | | | デビュー 一般栽培 |

① コノホシ推進方針



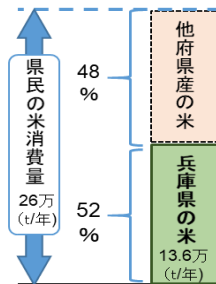
(1) 栽培方法

環境創造型農業を基本とし、みどりの食料システム戦略、環境問題とSDGsへの対応を考慮して取り組む。当面の販売を担う

JAグループ兵庫では、県(認証食品)の認証取得

できる栽培方式の導入を進めていく。

<兵庫県の米流通量試算>



(2) 供給先

兵庫県は米の消費量が生産量を上回る状況を踏まえ、県民に親しまれるよう県内量販店、学校給食等を基本とする。

(3) 広報戦略

名称発表や販売開始を契機として、生産者や消費者双方の機運醸成に向けた広報を展開する。

② コノホシ販売開始までのスケジュール

令和6年9月末 協議会HP立ち上げ

(<https://hyogo-original-rice.jp/>)



10月 育成経緯や推進方針等を記者発表 【協議会HP】

令和7年 2月 **名称・ロゴの発表** 品種登録出願

5月 新品種栽培開始(約150ha) <名称ロゴデザイン>

(JA兵庫六甲、JA兵庫南、JAみのり、JA兵庫みらい、JA兵庫西、JA淡路日の出、JAあわじ島)



9月 新品種収穫(約600t)

秋 一般販売開始

担当課：農産園芸課 連絡先：078-362-3494 (内線4064)